



株式会社 水星 SDGs宣言

当社は、「サービスを提供するお年寄り、家族が安心し、感謝して頂けることを第一目標とし、すべての活動の原点をそこに置きます。」という基本理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年10月20日

株式会社 水星

代表取締役 河合 美恵子



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全な介護サービスの提供

介護サービスを利用される皆様と、そのご家族が、安全で安心できる環境の創出に取り組めます。まごころを込めて寄り添い、かゆいところまで手が届く介護サービスを提供してまいります。

【主な取り組み】

見守り・声かけ等の生活支援、それぞれの入居者に合わせた介護サービスの導入、多様なニーズに対応できる適正人員・有資格者の配置、看護師の常駐、医療機関との連携



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題として認識し、3R活動や食品ロス削減等、環境に配慮した取組みを実践し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

ゴミの分別、廃棄物削減・適切な処理、リサイクル、こまめな消灯、給食味付工夫・各個人適量計測による提供



良質な人材育成・風通しの良い職場

教育と実践を重視し、すべての職員にサービスの質の向上意識の共有に努め、皆さまに選んでいただける住宅・組織づくりに取り組めます。また、すべての従業員が、安心安全に働ける風通しの良い職場を目指します。

【主な取り組み】

ダイバーシティの推進(女性活躍、未経験者の積極採用等)、社外講師による各種研修、社内教育制度の充実



法令遵守・情報管理の徹底

コンプライアンスを推進し、適正な事業活動の情報開示を行い、信頼していただけるサービスを提供いたします。また、お預かりした情報の適正な保護・管理に努め、徹底した情報管理に取り組めます。

【主な取り組み】

基本理念の徹底、コンプライアンス研修の実施、BCPの策定(計画)、個人情報管理の徹底管理、HP・ブログ発信による情報開示



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。